

永福の本棚

2019/3



乙女の本棚

3月の特集



特集コーナー

乙女の本棚

桃の節句を迎え、春を感じる季節になりました。そこで今月の特集はずばり「乙女の本棚」です。大正浪漫を代表する画家やお菓子作りの本、少女時代を描いた小説など乙女心をくすぐるような本を集めてみました。あなたの乙女心に触れる一冊はどんな本でしょう。

『セーラー服と女学生 100年ずっと愛された、その秘密』

内田静枝／編著 河出書房新社
請求記号：580ウ
ISBN:978-4-309-75030-9

イギリス海軍の水兵服として始まったセーラー服の形は、大正時代に女学生服として取り入れられ、その後全国的に広がっていきました。当時の少女たちの憧れだった少女雑誌の写真や可憐な抒情画、現代でもアニメや絵画で少女像のアイコンとして描かれるセーラー服を、様々な面から紹介しています。



『乙女の日本史』

堀江宏樹／著 滝乃みわこ／著 東京書籍
請求記号：210ホ
ISBN:978-4-487-80401-6

神話の時代から昭和までの日本の歴史を、乙女目線で漫画も交えながら解説した日本史入門。笑いながら読み進めるうちに、すっかり歴史ファンになりそうな面白さです。男性が主役の時代にあって、歴史に名を残した女性たち。その活躍ぶりに大いに励まされます。



『竹久夢二 大正モダン・デザインブック』

石川桂子／編 河出書房新社
請求記号：726タ
ISBN:978-4-309-72781-3

大正ロマンを代表する画家・竹久夢二。画家ではなく、デザイナーとして活躍していた夢二にスポットをあて紹介します。生活小物のデザイン、雑誌や装幀、ポスターや広告等々。今見ても、モダンでおしゃれなものばかり！デザイナー夢二の魅力にはまります。



『命みじかし恋せよ乙女 大正恋愛事件簿』

中村圭子／編 河出書房新社
請求記号：281ナ
ISBN:978-4-309-75025-5

明治末～大正時代の世間を賑わせた恋愛事件簿。恋のために世間の非難と闘い、最終的に幸福になった人もいれば、一方では自殺するなど不幸な結末を迎えた人もいます。当時の恋愛事件は単なるゴシップではなく女性の生き方や結婚制度に問題を投げかけるものでした。





新着図書コーナー



『日本の漫画本300年 「鳥羽絵」本からコミック本まで』

清水勲／著 猪俣紀子／著 ミネルヴァ書房
請求記号:726シ
ISBN:978-4-623-08420-3

江戸から平成までの約300年の間に、日本ではどのように漫画が流行し、変化を遂げてきたのか。まさに日本の漫画文化が知れる1冊です。当時の漫画本の表紙も数多く載っており、眺めているだけでも面白いので、普段漫画を読まない方にもおすすめです。



『不自然な宇宙 宇宙はひとつだけなのか？』

須藤靖／著 講談社
請求記号:A(ブルーボックスB-2084)
ISBN:978-4-06-514465-7

この「宇宙」の外に別の「宇宙」はあるのか？宇宙に果てはあるのか？宇宙に始まりはあるのか？など、本書はこのような疑問に天文学者が最新物理学の観測事実に基づき、どのように取り込んでいるのかを紹介。東大教養学部で行われた講義をもとに構成。



『ばけばけ』

那須正幹／著 ポプラ社
請求記号:ナ262
ISBN:978-4-591-16122-7

とある団地公園の夜桜の下で飲み食いする「独居老人三人組」。そこで出会ったのは「狸」。いつしか毎日餌付けをするようになり、人間の言葉が分かる事に気がついた。狸といえば、ドロンと化ける？大造は亡き妻に化けて欲しいと、写真を見せ頼んでみた。すると...！？児童文学ではお馴染みの著者。わくわく感を最後まで楽しめる。



『切手もの知りBook 収集を楽しむ40話』

田辺龍太／著 切手の博物館
請求記号:690タ
ISBN:978-4-88963-827-1

「切手は小さな芸術品」といわれます。アート作品の要素もあり、その当時の世界情勢を物語り、産業の発展を示し、広告としても活用されてきました。切手の博物館主任学芸員の著者が切手のあらゆる領域を楽しく紹介しています。魅力的な切手収集の世界をのぞいてみませんか。



🐼 えいふく イベント レポート 🐼

2月19日（火）午後2時～4時「相続の心がまえ～法律の基本を学ぶ」

毎年繰り返し開催している相続に関する講演会ですが、今回も50名以上の参加がありました。弁護士をお迎えし、相続の基本について、事前に準備しておくことや心がまえなど、質問を交えて2時間お話いただきました。参加者は永福図書館近隣の方々だけでなく、杉並区全体から参加があり「杉並区からののお知らせ」掲示板、ゆうゆう館にて配布したポスター・チラシを見て参加した方もいらっしゃいました。



3月のスポット展示

「いざという時のために 防災のヒント」 展示期間:3/8(金)～4/3(水)

東日本大震災から8年が経過しました。あの日を忘れずに防災について考えてみませんか。準備しておく安心な防災グッズや避難時に役立つ知識などを学べる本を集めてみました。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

3月の休館日

3月7日(木)、22日(金)

※通常、第3木曜日は休館日ですが、3月21日(木)は祝日にあたるため、開館します。代わりに、3月22日(金)が休館日となりますので、ご注意ください。

☆えいふくシアター IT'S A WONDERFUL LIFE

『素晴らしき哉、人生』 (1946/アメリカ作品/130分/モノクロ/字幕)

誠意をこめて生きてきたジョージ。だが、すべてが裏目に出て絶望し、自殺をしようと思いつめる。そんな時、200歳になっても翼をもらえない二流の老天使とめぐり逢い…。名匠フランク・キャプラ監督が善意を高らかに謳いあげた永遠の名作を上映します。

【日時】 3月23日 (土) 14:00～ (開場13:30)

【定員】 30名 (申込不要) 【対象】 どなたでも

【会場】 永福図書館 地下講座室

館内での飲食は、基本的に禁止です。

ただし、ペットボトルや水筒のような、密閉できる容器での水分補給はしていただくことができます。飲み終わったら必ずフタを閉め、こぼしたり、水滴で図書館資料などが濡れないようご注意ください。また、居眠りや大きな声でのおしゃべりにもご注意ください。

問合せ：永福図書館 (杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2019年3月号 (通巻260号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。